

横浜密封材料(杭州)有限公司・横浜胶管配件(杭州)有限公司 CSRレポート

事業内容: YHHC:自動車用シーリング材、YHCC:建築機械用ホース
敷地面積: 10,002m² (YHHC・YHCC第一工場) 3,244m² (YHCC第二工場リース)
従業員数: YHHC:27人(2011年12月現在)
 YHCC:118人(YHCC第一工場76人、YHCC第二工場42人)(2011年12月現在)
所在地: YHHC・YHCC第一工場:中国杭州経済開発区18号大街12号 〒310018
 YHCC第二工場:中国杭州経済開発区12号大街289号三花工业园6幢1层 〒310018
相談・苦情などの受付窓口: 管理部 TEL:0571-86725880 FAX:0571-86725793
 メールアドレス:yinli@yhhc.com.cn



社長ご挨拶



齋藤 知二

YHHC、YHCCは、2004年の設立以来、中国国内での生産・販売が順調に推移し、特に2011年度は、小松製作所殿への納入が始まった関係からYHCCの高圧ホースの売上げが飛躍的に伸びる結果となりました。
 2011年度は、環境面での活動としましては、4月に地域社会への貢献を目的に「浙江省上虞」で、また11月には「第三期杭州の杜活動」として隣接する杭州ヨコハマタイヤ有限公司と合同で、植樹活動を展開致しました。従業員

はもとより地域行政の方々、地域企業の方々、など多数参加していただき大成功でした。
 横浜ゴムが制定した方針「グランドデザイン100:トップレベルの環境貢献企業を目指す」を受け、当社では地道な活動を行っています。
 また、従業員一人一人が環境に対する意識を高めるために、樹木の葉に従業員全員の目標を記載したものを工場入口に掲示して、従業員はもちろん、御来客の皆さまにも環境活動をお知らせしております。
 ようやく中国杭州の地で芽生えたこの環境意識を、この地で大樹となり花開く活動に育成すべく、地域の皆さまと従業員が一丸となり、継続して取り組んでおります。

環境経営の推進

環境マネジメント

毎月YHHC&YHCC合同環境会議の開催と3S安全パトロールを実施することによって、工場の安全管理改善と環境管理レベルの向上につながりました。

環境データ

横浜密封材料(杭州)有限公司(YHHC)

項目	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	
廃棄物発生量(t)	32	40	56	49	
埋立率(%)	—	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量 (原油換算:kl)	電力	47.3	55.1	57.8	57.4
	燃料	7.4	0.2	1.7	6.0
	合計	54.7	55.3	59.5	63.4
温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	0.12	0.12	0.13	0.14	
水使用量(千m ³)	1.4	1.1	1.5	1.9	

※年度:1月~12月
 ※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用した。

横浜胶管配件(杭州)有限公司(YHCC)

項目	2009年度	2010年度	2011年度	
廃棄物発生量(t)	30	67	36	
埋立率(%)	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量 (原油換算:kl)	電力	43	81	92
	燃料	4	4	7
	合計	47	86	99
温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	0.107	0.193	0.22	
水使用量(千m ³)	1.0	1.7	2.0	

※年度:1月~12月
 ※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用した。

化学物質の管理状況

- ①危険品倉庫に保管する溶剂量を、規定以下の保管量としています。
- ②毎回の使用量を定量化、登録手続きにより管理しています。
- ③有機溶剤のMSDSを従業員に教育しています。
- ④年1回公安局に対して、年間使用量を申告登記しています。
- ⑤資格を有する業者に廃棄有機溶剤を委託処理しています。

騒音、振動、臭気について

- (1)機械設備の定期点検やトイレの汚水処理槽の定期的な処理清掃をしています。
- (2)騒音と異臭については、毎年1回有資格のある環境評価業者に委託し監視しています。

安全健康な職場環境

労働安全衛生

年1回の職業病評価および職業病健康診断を実施しています。

従業員の教育・訓練

2011年5月19日、YHHCとYHCCで、危険洗浄剤の危険性について現場説明会を実施しました。



2011年9月28日、YHHCとYHCCで消防訓練を行いました



災害時の対応

災害時には、《火災応急対応制度》《化学品漏洩緊急対応制度》に基づいて対応します。

製品・サービスの安全と品質

消費者とのコミュニケーション

- ①ユーザーからのQAV監査を実施しています。
- ②販売担当のユーザー訪問を実施しています。
- ③品質部門のユーザー訪問を実施しています。

苦情などへの対応

《クレーム処理要領》に基づいて対応しています。

人権・労働慣行

人権尊重（人権に関する方針）や従業員への人権教育

新入社員教育時に人権教育を実施しています。
また、従業員についても社長訓話や工場長朝礼時に人権についての訓話をしています。
当然ながら従業員への残業要請などは強要していません。

男女平等の推進、障がい者雇用の推進

求人広告には、「男女問わず」を必ず明記しています。
また、障がいを持つ社員については、まだ雇用はしていませんが、毎年障がい者補償金（2社合せて約年間5万円程度）を納めています。

取引先との信頼関係

汚職に関する方針

万が一汚職にかかわった職員がいた場合は懲罰委員会を開催します。

サプライヤーとのコミュニケーション

毎年、車体メーカーによる品質監査時に要望や意見を適時に聞き対応しています。

ステークホルダーコミュニケーション

地域社会とのかかわり

- ①2011年4月に21人の従業員が参加し、「浙江省上虞」で植樹をしました。



- ②2011.5.22「第2回童心に還る杭州社会人運動会」に12人の従業員と家族が参加しました。



これまで寄せられた主な意見や苦情と対応内容

過去騒音に関する指摘が1件ありましたが、標準管理値内に是正しました。
2011年の汚水、騒音等の項目は全て標準管理値内となっている。